

社会資本総合整備計画(第2回変更)

富士駅周辺地区都市再生整備計画

平成27年11月25日

静岡県富士市

社会資本総合整備計画（第2回変更）

平成27年11月25日

計画の名称	富士駅周辺地区都市再生整備計画														
計画の期間	平成24年度～平成28年度（5年間）					交付対象	富士市								
計画の目標	<p>大目標：『地区住民の交流拠点、文化情報の発信拠点、防災の対応拠点を整備し、地区内の拠点性の向上を目指す』</p> <p>小目標：『豊かで充実した人生を送るための学びの場と機会の拡充を図り、市民活動団体を支援し、市民と行政の協働のまちづくりを目指す』</p> <p>「道路環境の向上を図り、地区内の移動の円滑化および交通安全の確保を目指す」</p> <p>「地区住民と行政が連携し防災対策を強化し、防災活動の潤滑化を図り、災害に強いまちづくりを目指す」</p>														
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> ・富士駅北、駅南まちづくりセンターの利用満足度を26%（H23）から50%（H28）に増加 ・富士駅周辺地区のまちづくり活動参加者数を71,807人（H22）から78,000人（H28）に増加 ・富士駅周辺の交通満足度を12%（H23）から36%（H28）に増加 ・富士駅北、駅南まちづくりセンターの防災拠点満足度を25%（H23）から55%（H28）に増加 														
定量的指標の定義及び算定式									定量的指標の現況値及び目標値			備考			
									当初現況値 (H24当初)	中間目標値 (H26末)	最終目標値 (H28末)				
	アンケート調査による富士駅北、駅南まちづくりセンターの利用満足度 (全25問に対し「満足」、「やや満足」と回答した割合)								26%	—	50%	※現況値はH23時点による			
	富士市で集計する富士駅北、駅南におけるまちづくり活動参加者数 (富士駅北、駅南まちづくりセンター主催事業及び主催事業以外参加者数)								71,807人	—	78,000人	※現況値はH22時点による			
	富士駅周辺におけるインタビュー調査による、富士駅周辺の交通環境の満足度 (「富士駅周辺地区の交通環境の満足度」の問いに対し「満足」、「やや満足」と回答した割合)								12%	24%	36%	※現況値はH23時点による			
	アンケート調査による富士駅北、駅南まちづくりセンターの防災拠点としての満足度 (「防災拠点としての役割」の問いに対し「満足」、「やや満足」と回答した割合)								25%	—	55%	※現況値はH23時点による			
全体事業費	合計 (A+B+C)	1,080百万円	A	1,080.0百万円 (うち提案事業分 12.0百万円)			B	0百万円	C	0百万円	効果促進事業費の割合 (A(提案分)+C)/(A+B+C)	1.2%			
交付対象事業															
A1 基幹事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
1-A-1	都市再生整備計画	一般	富士市	直接	富士市	富士駅周辺地区都市再生整備計画事業	A=530ha	富士市	H24	H25	H26	H27	H28	1,080	別添1
合計													1,080.0		
B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H24	H25	H26	H27	H28		
合計													0		
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考			
合計													0		
C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H24	H25	H26	H27	H28		
合計													0		
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考			

(参考図面)

計画の名称	富士駅周辺地区都市再生整備計画	交付対象	富士市
計画の期間	平成24年度 ～ 平成28年度 (5年間)		



社会資本整備総合交付金チェックシート

(都市再生整備計画事業等タイプ)

計画の名称: 富士駅周辺地区都市再生整備計画 事業主体名: 富士市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①都市再生基本方針との適合等	
1)まちづくりの目標が都市再生基本方針と適合している。	○
2)上位計画等と整合性が確保されている。	○
②地域の課題への対応	
1)地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
2)まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3)目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
4)指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
5)地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
④事業の効果	
1)十分な事業効果が確認されている。	○
2)事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤地元の熱意	
1)まちづくりに向けた機運がある。	○
2)住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○
3)継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
⑥円滑な事業執行の環境	
1)計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
2)交付期間中の計画管理(モニタリング)を実施する予定である。	○
3)計画について住民等との間で合意が形成されている。	○